

◎NPO法人越谷市郷土研究会  
第525回「史跡めぐり」

◎「越谷リバーウォークガイドツアー」  
幻の「浄庵用水」跡を歩く

◎令和5年9月30日（土）

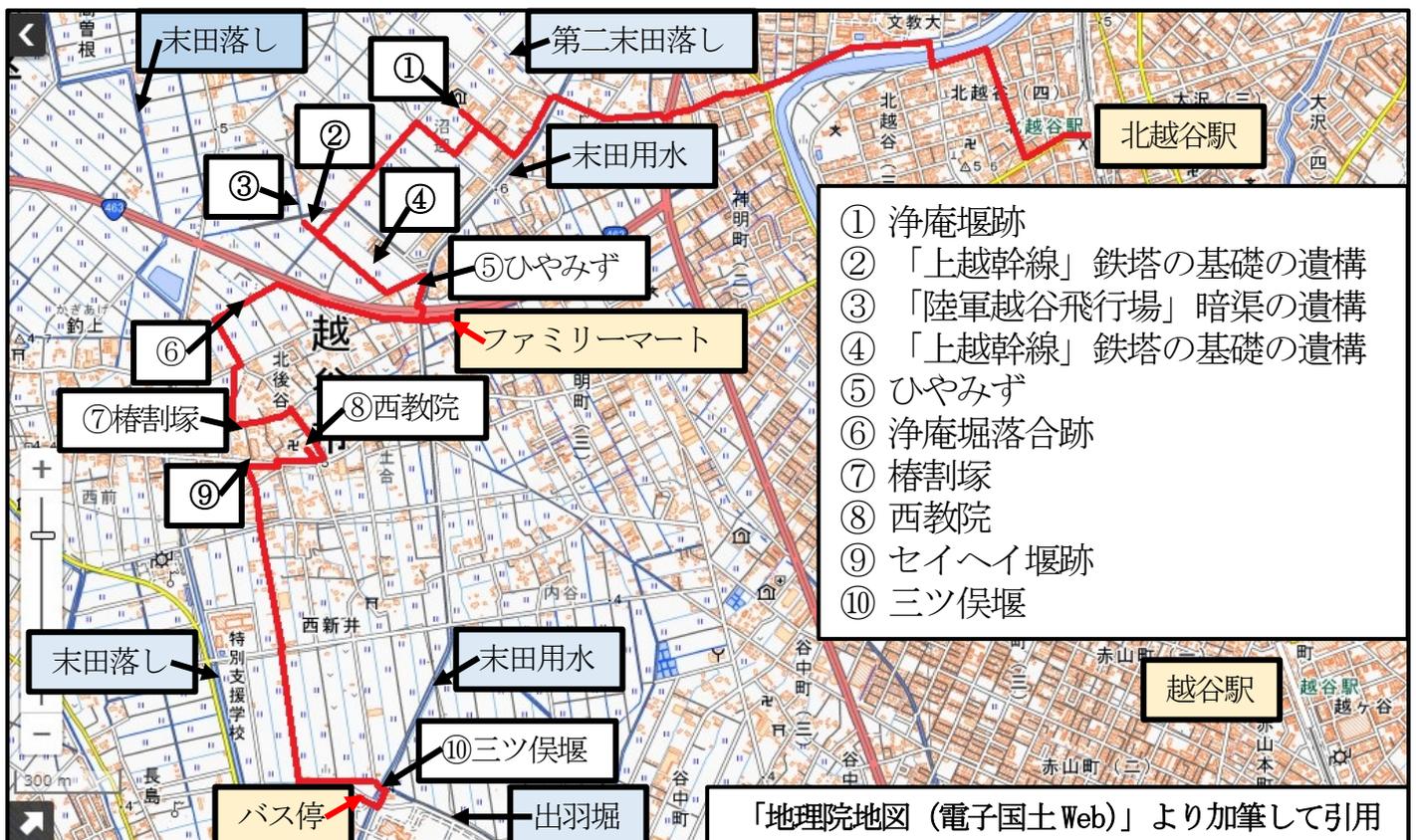
集合：北越谷駅西口（8時00分）

解散：県民健康福祉村 バス停

越谷駅西口行き

（11時35分発・13時15分発）

案内者：秦野グループ  
秦野 秀明・瀧田 雅之



# 「浄庵用水（堀）」と「三ヶ村用水路」の 流路の復元

秦野 秀明

「open-hinta」

<https://kenzkenz.xsrv.jp/open-hinata/>

「基本地図＞標準地図」と

「古地図等＞迅速測図（関東・明治初期～中期）」を

「1画面」で表示したデータを利用して、

現在のさいたま市岩槻区末田及び越谷市荻島地区における

明治期の「浄庵用水（堀）」と「三ヶ村用水路」の

流路の復元を行った。

※「浄庵用水（堀）」の流路は、令和4年（二〇二二）5月に、既に復元済みである。

※今回の筆者による復元は、管見の限り初めて為されたものである。

流路の復元を行うに当たり、

明治期の「浄庵用水（堀）」の流路の「定義」（注1）及び

明治期の「三ヶ村用水路」の流路の「定義」（注2）は、

「蒲生・大戸村間河川道路絵図」（注3）

（解読者 加藤 幸一・監修者 鈴木 秀俊）に拠った。

※この場を借りて、解読者である加藤 幸一氏と

監修者である鈴木 秀俊氏に謝意を記す。

（注1）

明治期の「浄庵用水（堀）」の流路の「定義」

荻嶋村地内字**浄庵**

**関**（ママ）**梓**より下、西新井村地内

字**三ツ俣堰梓迄**

浄庵堀通り

一、長さ三百五拾八間（約2468・8m）※筆者加筆

（注2）

明治期の「三ヶ村用水路」の流路の「定義」

末田村地内字**駒橋**より下

小曾川村飛地**浄庵堀落合迄**

三ヶ村用水路

一、長さ千八百拾貳間（約3294・2m）※筆者加筆

（注3）

出典：「越谷市デジタルアーカイブ」

目録 ID mp081780-100041

番号 20 年号 明治期

表題 蒲生・大戸村間河川道路絵図

形状 一枚物

枚数 一枚

大きさ 77.5×108 cm

所蔵機関 越谷市教育委員会 教育総務部 生涯学習課

権利関係・利用条件 CC BY(表示)

